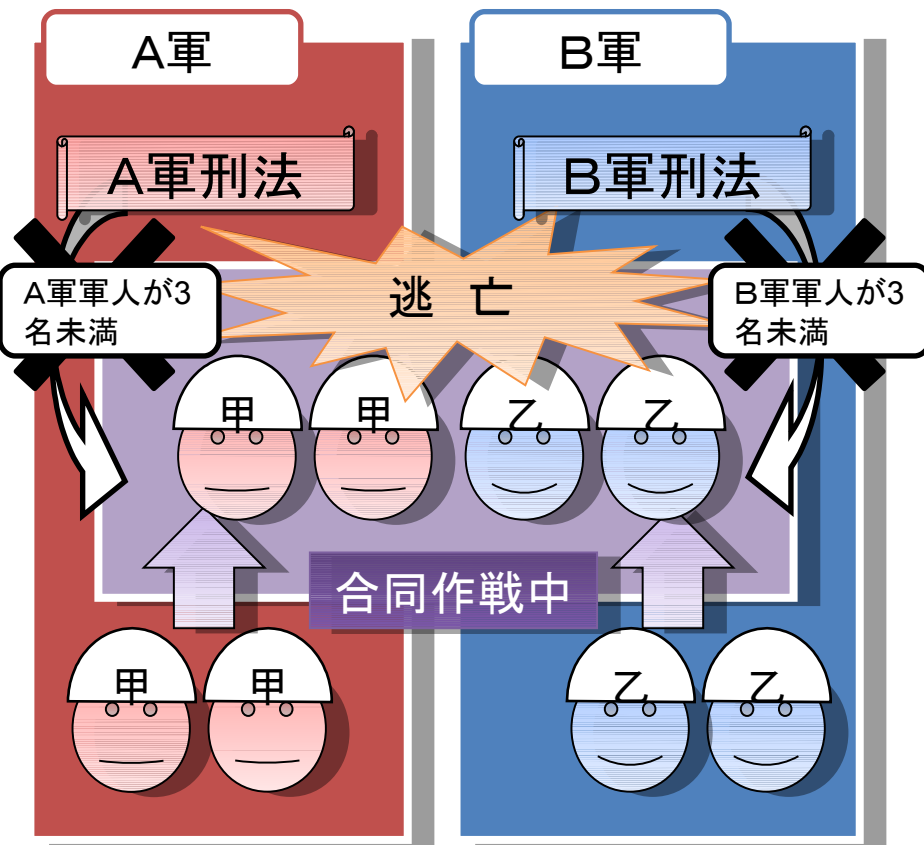


陸海軍刑法ノ適用ニ関スル法律(明治28年法律第27号)の適用例

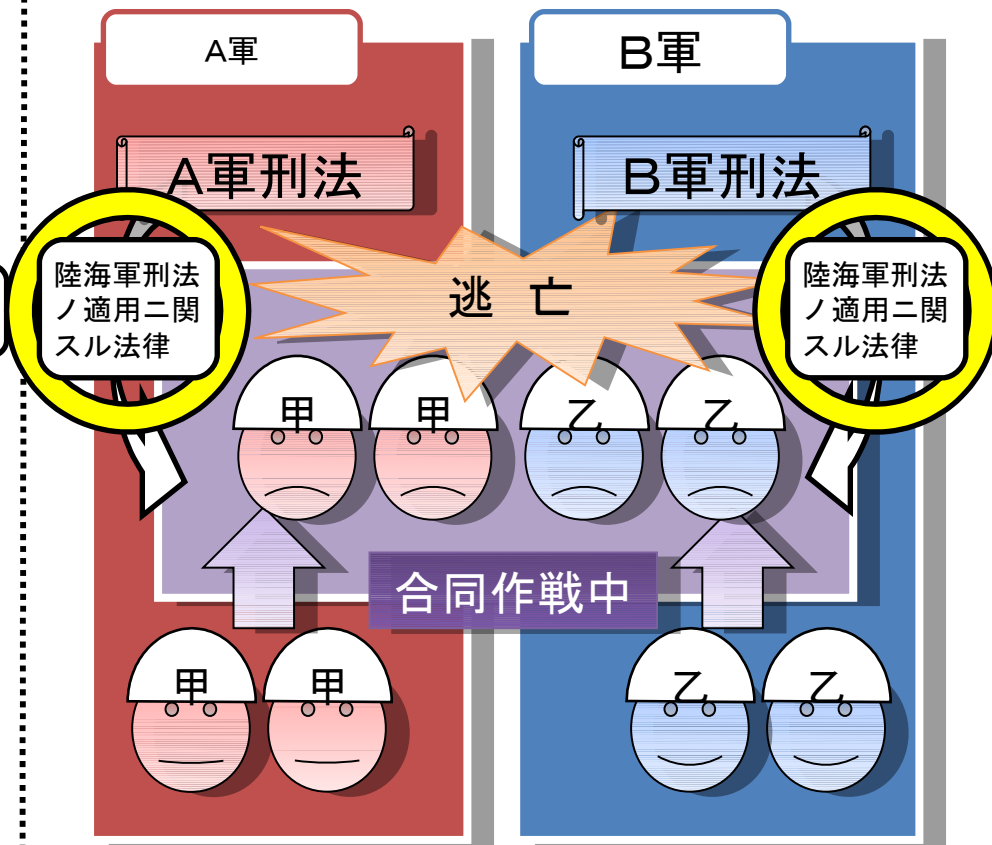
3. A軍軍人2名(甲組)及びB軍軍人2名(乙組)が合同して軍務の遂行中に徒党を組んで敵前逃亡を行った場合、甲組及び乙組は敵前逃亡罪に問われるか。

本法の制定前



A軍刑法、B軍刑法共に徒党逃亡罪の構成要件に該当しないため、罪に問われない。

本法の制定後



A軍刑法、B軍刑法共に徒党逃亡罪が規定されているため、第2条により甲組はA軍刑法、乙組はB軍刑法が適用される。